

憲法違反の戦争法(安保法制)の即時廃止を求めます

衆議院議長様
参議院議長様

[請願の趣旨]

戦争法(安保法制=平和安全法制整備法および国際平和支援法)は、空前の規模でひろがった国民の反対運動を無視し、政府・与党の「数の暴力」で「成立」させられました。

この戦争法は、「戦闘地域」での兵站、戦闘継続中の地域での治安活動、米軍防護の武器使用、集団的自衛権の行使など、これまでの政府見解すら180度転換し、日本国憲法の恒久平和の原則に真っ向から背いて日本をアメリカとともに戦争する国へと導く憲法違反の法律です。

このような憲法違反の法律の存続を許すなら、わが国の存立の土台である立憲主義、民主主義、法の支配は根底から覆されることになります。

多数を頼みに暴走を続ける安倍政権を退陣させ、国民主権を取り戻すために一刻も早く、憲法違反の戦争法を廃止することを求めます。

[請願の項目]

- 一、 憲法違反の戦争法(安保法制)をただちに廃止すること。

氏名	住所

取り扱い (憲法会議)